

第59回北海道管楽器個人コンテスト・第54回北海道アンサンブルコンテスト

開催要項

- 1 日時 令和5年2月18日(土) 10:30開演
・管楽器個人コンテスト「中学校」「大学・職場・一般」
・アンサンブルコンテスト「中学校」「大学」
令和5年2月19日(日) 10:30開演
・管楽器個人コンテスト「小学生」「高等学校」
・アンサンブルコンテスト「小学生」「高等学校」「職場・一般」
- 2 会場 カナモトホール(札幌市民ホール)
札幌市中央区北1条西1丁目 TEL 011-252-3700
<地下鉄東西線・南北線・東豊線大通駅31番出口正面>
- 3 主催 北海道吹奏楽連盟/朝日新聞社
- 4 後援 (一社)全日本吹奏楽連盟/北海道/札幌市/北海道教育委員会
札幌市教育委員会/北海道音楽教育連盟/北海道高等学校文化連盟
- 5 協賛 株式会社 ヤマハミュージッククリテイリング
- 6 協力 札幌地区吹奏楽連盟
- 7 審査員 岩崎 弘昌(元札幌交響楽団/オーボエ)
岩本 伸一(洗足学園音楽大学/サクソフォン)
大塚 哲也(東京フィルハーモニー交響楽団/チューバ)
佐藤 誠(札幌交響楽団/トランペット)
田中 徹(札幌交響楽団/トロンボーン)
鳥潟さくら(クラリネット奏者)
八條美奈子(北翔大学/フルート)
- 8 参加人員及び資格 北海道管楽器個人コンテスト・北海道アンサンブルコンテスト実施規定による。
※アンサンブルコンテストへの出場は1団体につき1グループのみとする。
- 9 曲目及び演奏時間 自由曲のみとし、個人4分以内、アンサンブル5分以内とする。時間超過した場合は失格とし、審査の対象としない。
- 10 部門等 ①個人コンテストは「小学生」「中学校」「高等学校」「大学・職場・一般」の4部門とする。
②アンサンブルコンテストは「小学生」「中学校」「高等学校」「大学」「職場・一般」の5部門とする。また、アンサンブルの編成は3~8名とし、使用楽器は管楽器、打楽器及びコントラバスとする。但し、同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。また、独立した指揮者を置くことはできない。

※細部については北海道管楽器個人コンテスト・北海道アンサンブルコンテスト実施規定による。
なお、全日本吹連の規定により、2011年度からアンサンブルコンテスト(地区・県・支部大会を含む)において、ステージへ共鳴箱・反響板を持ち込むことはできない。

- 11 出場 ①出場団体は各地区で予選を行い推薦された団体とする。
②出場順は打楽器アンサンブルを除き、抽選順とする。
③各出場団体は、北海道吹奏楽連盟の今年度の連盟年会費を納入し、本大会の参加料を納付するものとする。
- 12 入賞 【管楽器個人コンテスト】
各部門について、金・銀・銅賞を授与する。
【アンサンブルコンテスト】
各部門について、金・銀・銅の各賞を授与する。また、小学生部門を除き、最優秀団体を「全日本アンサンブルコンテスト」に推薦する。(中学校2、高校2、大学1、職場・一般2団体)
※全国大会派遣助成金として代表団体には、北海道吹奏楽連盟より旅費として、1名につき7,000円を補助する。
- 13 参加料 ①管楽器個人コンテストは1名につき6,000円とする。
②アンサンブルコンテストは1グループにつき13,000円とする。
- 14 入場料 個人コンテスト・アンサンブルコンテスト共に1,500円 <前売・当日共通>
※全席自由
- 15 伴奏者 伴奏者は演奏者が同伴すること。(資格の制限はなし)
- 16 旅費 各出場団体の負担とする。
- 17 申込方法 参加申込書(様式13、14)は、各地区吹奏楽連盟が一括して本連盟へ申し込みますが、**参加料等の納入証明、入場券の申込等の各種申込は、様式をダウンロードして下記のアドレスへメールにて送付してください。**
《hbaentry@xrj.biglobe.ne.jp》 ※大会専用アドレス
- 18 全国大会 「第46回全日本アンサンブルコンテスト」
令和5年3月19日(土) 於/アクトシティ浜松(静岡県浜松市)
- 19 その他 ①客席の収容率は100%で開催します。
②審査結果発表は従来どおりに舞台上で発表します。
③参加料等の納金は振込みとなります。
※参加要項に添付する振込用紙にてお振り込みください。なお、振込手数料は各参加団体でご負担願います。
④**感染状況により、開催方法等が変更となる場合がございます。その際は、本連盟ホームページにてご確認ください。**
※参加団体には直接メールにてお知らせいたします。